

第(二二〇〇) (經理局製機) (支部基金を運用) () 内は資金、(円)、(圓)単位
 右の如く各支部に於ける事業は何れも良好なる成績を擧げてゐる、關係消費組合中昨年度報告の下谷消費組合は解消して下谷支部事業部と合併した。
 三、關係消費組合

名 稱	所 在 地	年 創 立	代 表 者	組 合 員 數	出 資 口 數	備 込 資 金 月 額	平均 上 月 額	關 係 支 部
品川購買組合	東京市外品川町南品川	四、一〇、一五	山口草二	四二〇	三、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	品川、大森、大崎、荏原
品川購買組合	川邊開臺一五七							
豊島消費組合	全 新田八一三 西巢鴨町上	五、五、二〇	北村仁恭	一〇〇	一一一	一、五〇〇	一、五〇〇	巢鴨
神田選友消費組合	神田郵便局内	五、一〇、二〇	長谷川輝義	四二	四二	四、〇〇〇	八、〇〇〇	神田
名古屋消費組合	名古屋市中區大井町	五、一〇、	伊藤光治	(本年度分報告未着)				名古屋中央

共 濟 部 報 告

共済部の統一の施行は本會刻下の急務である事は全組合員の齊しく認むる處である。本會執行委員會は此の全體的希望に即して本大會に共済部確立に關する件を提出して同志の討議を得る事とした。右案は其案理由にも説明せる如く現在各支部の有する共済部はそれ〴〵支部の特殊事情に應じて設置され、發展し來つたものである。資金の出資並に多少、共済種目の多少等差違特長を有してゐる従つて之れを直ちに劃一的に統一する事は不可能であり、最良の方法とは考へられない。故に先づ共済部會費を可能なる範圍内に於て統一し、漸次他の項を統一して、最後の目的たる選友同會全體の共通のものとして發展させたい意志である。

次に現在共済事業を行ふ支部は左の二十九支部、() 内〇は資金 △は會費である。(本年八月三十一日現在)
 巢鴨(〇二八、〇〇四△二〇錢)赤坂(〇一七、四三△二〇)王子(〇二二、〇〇△二〇)寺島(〇一〇、〇〇△二〇)東
 工下谷淺草(〇五〇、〇〇△金庫部配當を充つ、不足の場合は經常費より補充)品川(〇五〇、〇〇△二〇)中野(〇三
 〇、〇〇△〇五)荏原(〇三三、〇〇△二〇)經理局製機(〇ナシ△二〇)麴町(〇七、八〇△二〇)牛込(〇四五、
 〇△一〇)板橋(〇一、一〇△〇五)龜戸(〇ナシ△二〇)京都西陣(〇ナシ△二〇)下谷(〇三〇、三、八七△二〇)俱し
 他に収入の途あり)神田(支部經常費より支出)淀橋(支部經常費より支出)淺草(一五、〇〇△事業部利益金)日本
 橋(〇ナシ△一〇)大森(〇四〇、〇〇△二〇)東工浪花茅場(〇ナシ△三〇)麻布、世田谷、千住、京中中央、名古屋
 屋中央、貯金局、東京鐵道、名古屋赤塚、の各支部等で成績は何れも堅實である。

爭 議 部 報 告

本年度中爭議部の活動は新支部創立の前後に於ける無理解なる監督者の抑壓干渉に基因するものと、無暴なる資本家政府の豫算減に依る定員減實施に際し、斯る資本家政府の方針に迎合する不良監督者の無定見なる處置に基因せるものとが重なるものであつた。

我等は飽く迄重き社會的使命を果す通信事業従事員としての立場より之等不良監督者を反省せしむる立場に於て闘つた。選信部内の官吏諸君自ら、今日の資本主義的機構の中に其の重壓を受けて居り乍ら何らこれに對する改革の意志又は希望を持つ事なく、徒らなる官僚的優越感に浸る事を夢見て居るが如きは善良なる官吏としての態度でない。官吏諸君が眞實祖國愛に燃ゆる熱情と誠意があるならば、宜しく我等とともに亡國的資本主義機構の打破に進む可きである。斯くしてこそ通信事業は健全に發達して行くのである。